

講義コード		科目区分	スポーツ健康福祉専攻
(フリガナ)	センモンエンシュウ(コウハン)	(フリガナ)	オカノリョウスケ/フクダカズヨシ/クニキタカハル/オカザキユウスケ/イガワタカヒロ/ニシヒロフミ
授業科目名	専門演習(後半)	担当教員名	岡野亮介/福田一儀/國木孝治/岡崎祐介/井川貴裕/西博史
英文授業科目名	Special Seminar II		
基準年次(開講期)	3年生(後期)	履修形態	必修
曜日/時限/講義室	各ゼミ担当教員による		
授業の方法	演習	授業の方法(詳細情報)	演習中心
単位	通年2単位	週時間	1
授業のキーワード	スポーツ健康福祉、ゼミ、専門演習		
授業概要・目的	本演習は、それぞれの研究テーマに応じて卒業論文執筆前段階としての指導を行う。具体的には「スポーツ」「健康」「保健体育科教育」をテーマに、自然・人文・社会科学、および教育学諸分野の学問的な視点に立ち、各自の関心に基づく研究を各教員の直接指導のもとに進めていくものである。したがって本演習(後半)では、(前半)で決定した研究テーマに対する自らの答え(仮説)を出し、その答えが正しいことを事実と論理で証明することができること、及びその研究成果をまとめ、発表することを目的としている。		
到達度評価の評価項目	<ul style="list-style-type: none"> ・専門演習(前半)で決定した研究テーマに対する自らの答え(仮説)を出し、その答えが正しいことを事実と論理で証明することができる。 ・研究成果をまとめ、発表することができる。 		
授業計画			
第1回	授業ガイダンス 年次計画の確認、諸連絡など		
第2回	予備研究計画に関する講評と今後の研究へのアドバイス		
第3回	予備研究① 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第4回	予備研究② 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第5回	予備研究③ 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第6回	予備研究④ 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第7回	予備研究⑤ 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第8回	予備研究⑤ 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第9回	予備研究⑥ 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第10回	研究成果のまとめ①		
第11回	研究成果のまとめ②		
第12回	研究成果のまとめ③		
第13回	研究成果のまとめ④		
第14回	研究成果のまとめ⑤		
第15回	研究成果発表会 まとめ		
教科書・参考書等	<ul style="list-style-type: none"> ・国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科編(2003)体育・スポーツ系大学生のための論文・レポートの書き方:資料作りから発表まで. アイオーエム:東京 ・出村慎一(2007)健康・スポーツ科学のための研究方法. 杏林書院:東京 ・日本体育学会編(2008)「体育学研究」投稿の手引き(オンライン用) http://taiiku-gakkai.or.jp/wp-content/uploads/2014/02/kenkyu_toukoutebiki.pdf 		
授業で使用する機器等	各ゼミ担当教員による		
予習・復習へのアドバイス	研究課題に応じたフィールド調査や文献の検索・取り寄せ		
履修上の注意・受講条件等	全学必修科目		
成績評価の基準等	授業到達度評価(60%)、出席状況を含む授業に対する意欲(40%)		
メッセージ			
オフィス・アワー	各ゼミ担当教員による		
その他			